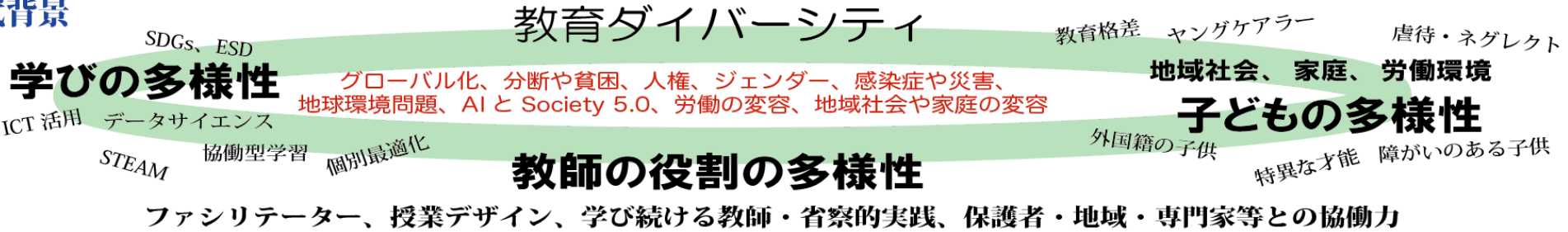


「教育ダイバーシティ」時代を担う教育力の育成

時代背景



これからの教員・学校の姿

めざす教員像

教育をめぐる多様性を俯瞰でき、
自己の専門性や個性を生かしながら、
自律的に協働性をもって学びを創造できる教師

学校のあり方の質的転換

基礎・基本の習得、保証 + 福祉的視点をもった協働
+ 教師や子どもの学びに変容を与える構造転換

↓ 静大方式 による教員養成の高度化

① 「教育ダイバーシティ」対応のカリキュラム

教育ダイバーシティを俯瞰する → 専門・教科に立返る
「教育ダイバーシティとの対話」 **特例**
自律的に学びを設計し、交流を通し協働のあり方を学ぶ
「教育ダイバーシティ協働演習 I~V」

異学年-異分野-世代間対話による「チーム学校力」の涵養
「教職リフレクション」 静大 SPeC の改善・活用

② 連携や効果波及を生む

多分野交流型 プラットフォームの構築



③ ステークホルダーによる 評価を通じた制度改善への貢献

